

科目区分	専門基礎分野	授業科目	薬理学
講師名	宇加江凌、澤野貴子 梶愛一郎 神田憲生	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	1年次 後期
<p>目的：薬理作用の基礎的知識と薬物の人体に関する作用機序について理解し、正しい管理を学ぶ</p> <p>目標： 1) 安全かつ有効な薬物療法を実施するために、作用や副作用などの基礎知識を理解できる</p> <p>2) 医薬品管理の意義と関連法令を説明できる</p> <p>3) 治療に関する薬の種類、その取り扱いと使用方法について理解できる</p> <p>4) 医療機関や地域における薬剤師の役割を理解できる</p>			
回	時間	講義内容	
1 梶	2	薬理学を学ぶにあたって	薬理学とはなにか 薬物の使用目的
2 梶	2	薬理学の基礎知識 薬と法律	薬が作用する仕組み 薬の体内動態、薬効の個人差に影響する因子、薬物相互作用 薬物使用の有益性と危険性 麻薬及び向精神薬取締法、覚せい剤取締法など
3 梶	2	薬理学各論	感染症治療に関する基礎事項 感染症治療薬
4 梶	2		がん治療に関する基礎事項 悪性腫瘍治療薬
5 神田	2		免疫性疾患の基礎事項 免疫治療薬
6 神田	2		抗アレルギー薬・抗炎症薬 関節リウマチ治療薬、痛風・高尿酸血症治療薬、片頭痛治療薬
7 宇加江	2		自律神経・交感神経・副交感神経作用薬 末梢・中枢での神経活動に作用する薬物
8 宇加江	2		
9 宇加江	2		心臓・血管系に作用する薬物

10 澤野	2		呼吸・消化器・生殖器に作用する薬物
11 澤野	2		物質代謝に作用する薬剤 皮膚科用薬・眼科用薬
12 澤野	2		救急の際に使用される薬物
13 澤野	2		漢方薬・消毒薬・輸液製剤・輸血製剤
14 神田	2		総合演習
15	2	単位認定試験	筆記試験
<b>講義方法</b>	講義		
<b>評価方法</b>	単位認定試験		
<b>テキスト</b>	医学書院：系統看護学講座基礎分野 薬理学		
<b>備考</b>			